

「バイオものづくり」最前線 ～未利用資源が拓く新たなビジネスチャンス～

最新の市場動向、先進企業・地域企業の取り組みをご紹介します！

GX2040ビジョンで重点分野の一つに位置付けられ、我が国の産業競争力強化の一翼を担う「バイオものづくり」。市場拡大が期待される中、未利用資源を活用した新たなビジネスチャンスが広がっています。今回のエコ塾では、「バイオものづくりの全体像や市場動向」、「先進企業の事例」、「地域企業の取り組み」まで、最前線をご紹介します、九州企業のビジネス展開を考えます。

令和8年

9月29日(火)
15:00～17:05

参加無料・ハイブリッド開催

申込締切
9月25日(金)

お申→
し→
込み



会場 リファレンス 大博多ビル11階 (先着60名)
福岡市博多区博多駅前2-20-1 ※駐車場はありません



Microsoft Teams



交流会 大博多ビル12F 頤和園 (会費:6,000円)

プログラム

開会ご挨拶 九州経済産業局 ヘルスケア・バイオ産業室 室長 仁田 純一 氏

① 特別講演 バイオものづくりが拓く新たな産業 15:05～15:35



上席研究員
鈴木 馨 氏

カーボンニュートラルを牽引する「バイオものづくり」の概要やNEDOの事業を紹介するとともに、地域特有の植物資源を活かした新産業創出の可能性や、多様な分野の企業が持つ技術を活かした新規参入のヒントをお伝えします。



国立研究開発法人
新エネルギー・
産業技術総合開発機構
イノベーション戦略センター

② 事例紹介 バイオで拓くニューフロンティア 15:35～16:05 ～Green Planetによる 新たな価値の創出と社会実装～



幹部職
塚尾 淳司 氏

生分解性ポリマー「Green Planet」の開発・事業化の歩みや市場導入、将来の技術・事業構想についてご紹介します。



株式会社 カネカ
Green Planet推進部
Global Center of Marketing & Sales

③ 事例紹介 Join Us Now for the Future 16:05～16:35 –バイオで切り拓く次世代産業–



Senior Manager
猪崎 風葉 氏

100社以上が参画する「MATSURI」を例に、微細藻類や発酵微生物を起点とした産業共創と、九州を含む地域から生まれる新たなビジネスの可能性を紹介します。



株式会社 ちとせ研究所
Tech & Biz Development Div.

④ 事例紹介 未利用資源をバイオエタノールへ 16:35～16:50



代表取締役社長
秀嶋 克仁 氏

廃木竹材・紙ごみ・食品残渣などの地域資源を酵素酵母によるバイオ分解再構築技術でバイオエタノールやキシロースといった高付加価値材に精製するプラント開発の取り組みをご紹介します。



株式会社 秀電社

⑤ 総括・支援施策紹介 16:50～17:05



経済産業省
九州経済産業局

地域経済部製造産業課
ヘルスケア・バイオ産業室

室長補佐 前田 梢江 氏

九州企業に広がるバイオものづくりの可能性
～挑戦を後押しする事業化戦略コミュニティ～

九州企業に期待される新たなビジネス領域や未利用資源の活用可能性、参入を後押しする事業化戦略コミュニティについて紹介します。